



〈11月の生活目標〉
本をたくさん読もう！



「自分の好きなことを見つけてほしい」

このことばは、10月1日(火)の朝会で、さいたまブロンコス吉田 健太郎選手からいただいたことばです。プロ選手として活躍している方に学校にお越しいただき、子どもたちにお話しただいて、子どもたちが生きるうえで何かを掴んでほしいと思い、「さいたまブロンコス選手によるあいさつ運動事業」に参加しました。

当日は、吉田選手とこの事業の担当者、カメラマンの3人と私が正門に立ち、あいさつ運動を行いました。プロのバスケットボール選手を見たのははじめての子がほとんどで、興奮していました。吉田選手の「おはよう」というあいさつに元気にあいさつを返す子がたくさんいて、私としてはとてもうれしかったです。また、あいさつとともに吉田選手に「だれですか?」というように質問した子も何人もいて、子どもたちに囲まれていて吉田選手もたいへんうれしそうでした。

あいさつ運動が終わったあと、吉田選手たちは体育館に移動しました。6年生が代表として体育館での朝会に参加しました。(他の学年はオンライン参加)はじめに吉田選手にバスケットボールの模範演技を見せていただきました。ドリブルからシュートへの動きはとても速く、シュートを決めたときは子どもたちから拍手喝采でした。続いて、吉田選手からお話をいただきました。吉田選手からは、先述したように「自分の好きなことを見つけてほしい。」とのことばをいただきました。

次に吉田選手への質問タイムとなり、代表の児童がそれぞれ質問をしました。以下、質問と吉田選手が回答してくれた内容です。

①「(バスケットボールの)プレーで何を大事にしていますか?」: 私は(ポジションが)司令塔なので、ゲームをつくったり、試合の流れをよんだりするように考えてプレーしている。また、どの選手が調子がよいか常に考えている。

②「今、僕たちがやった方がいい練習は?」: 自分の武器となるようなこと(例えばシュートなど)これならだれにも負けないことを練習した方がよい。

③「プロを目指した理由は?」: 幼稚園のころからバスケットボールをやっていた。それがきっかけだと思う。ささいなことでもひとつのきっかけとなる。

④「ドリブルが上手くなるコツは?」: 相手を見ながらドリブルをすることが、ドリブルがうまくなるコツである。

⑤「吉田選手のおこがれのプレーヤーは?」: 身体が大きくないので、身体が大きい選手にあこがれています。たとえば、米プロNBAにも在籍した渡邊 雄太選手とか。

最後は、サプライズで代表児童5人と吉田選手で5対1マッチを行いました。吉田選手の華麗なドリブルが多々見られましたが、児童チームが勝利しました。

吉田選手の話聞いて、子どもたちがこれからの学校生活で少しでも充実感をもてたり、目標をもってくれたりしたらうれしいです。また、自分の好きなことが見つかり、それが特技になってくれたらうれしいと思います。11月も本校の教育活動にご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



〈体育授業発表会、頑張りました!〉

今年度も、校舎改修工事のために学年ごとの体育授業発表会となりました。短い練習期間でしたが、子どもたちは皆、友達と協力して力いっぱい頑張りました。保護者の皆様、お子さんへの温かな声援や拍手をありがとうございました。



〈土曜授業参観について〉

11月9日(土)に次の時程で土曜授業参観を行います。参観は、児童1名につき保護者1名のみでお願いいたします。

9:30~10:15 各学年奇数組
10:35~11:20 各学年偶数組・わかくさ

2学期末の懇談会は、1学期末と同様に懇談会資料配付と動画配信で実施させていただきます。

〈学校評価アンケートへのご協力をお願いします〉

先日保護者向けに学校評価アンケートについてお知らせいたしました。三橋小学校を学校と地域、保護者の皆様と一緒に作っていくべく、お手数ではございますが未回答の保護者の皆様は下記の二次元コードを読み取っていただき、回答をお願いします。



〈書きぞめ展における個人情報の扱いについて〉

本校では、さいたま市書きぞめ展覧会に参加するため、第3学年以上は、書きぞめ練習が始まります。1月の校内審査で代表となった場合、さいたま市書きぞめ展覧会や書きぞめ中央展覧会での作品展示及びホームページへの名前の掲載(上位入賞者のみ)の可能性もあります。この点について、不都合等のある場合は、担任へご連絡をお願いします。